

9 キャリア教育
令和6年度入学生探究学習全体計画

1 全体目標

- 社会的、職業的に自立した人間の育成。変化の時代を生き抜く柔軟な思考力を持つ人間の育成。

2 現状・課題

- ・自分自身の進路や社会、勤労に対して、自主性、当事者意識の育成。　・校内のカリキュラムマネジメントについての共通認識を高めること。

3 つけたい力

【基礎的・汎用的能力】（人間関係形成・社会形成能力、自己理解・自己管理能力、課題対応能力、キャリアプランニング能力）【キャリア・デザイン力】を含める。
学校で言い換えた力でもよい。

- a 自己決定力：自己を理解し、「何をしたいのか」を自らに問い合わせ、自らの頭で考え、決める力。
b 実行力：目標達成のために時間を管理し、計画を立てて実行する力。失敗を恐れずに挑戦する積極性。
c コミュニケーション能力：自分の意思を正確に伝え、相手の考えも正しく理解する力。
d 情報活用能力：必要な情報を収集・整理し、スピーチやプレゼンテーションを通して人に伝える能力。

4 内容

指導項目	指導方針〈対応する項目〉
①自己の在り方、生き方を考え、社会参画の意識を醸成する ②仕事や社会で必要となる力(基礎的・汎用的能力)を育む ③様々な学習や体験を通して勤労観、職業観の形成を促す ④卒業後の進路を選択し、職業を通してどう社会と関わり、どう生きたいのかを構想し続ける力を育む	ア 学校生活全般の活動がキャリア教育の場であるとの認識を職員生徒が共有する。 イ 取り組みの有機的関連を意識し、系統的持続的な指導を行う。 ウ 社会人講師講演会・就業体験等は、事前・事後の指導を重視し、獲得できた力の確認をする。(②③) エ 年度末には分析評価を行い改善点を明確にする。(①) オ 講演会・授業などを通じて、様々な現実的課題・人の生き方について考察させる。 カ 学校生活で習得した技術・知識と社会の関連を意識させる。(②④) キ 家庭・地域の産業・進路先学校を活用し、幅広い体験活動を推進する。(②③) ク 課題別学習等を通じて主体的な姿勢や表現力を育成する。(②)

指導場面等	指導計画・キャリア教育の視点等〈実施学年〉
教科の授業	・授業内容と社会生活との関連性を重視する。 ・表現力、判断力、思考力の育成を念頭に、プレゼン等双方向的な活動を積極的に導入する。
総合的な探究の時間	・進路別の課題にあわせた授業の中で、SDGs に関する課題・地域の課題・自分自身の課題等を発見し、解決策を探求する。
特別活動	・社会人講師等による講演会、小論文（1～3年）　・就業体験・看護医療体験・大学研究（1～2年）　・科目選択・進路選択のための研究
校外の体験活動 (就業体験活動等)	・就業体験（就職・専門学校進学希望者）（1～2年） ・医療看護体験・ボランティア体験（医療系進学希望者・福祉系進学希望者）（1～2年） ・大学研究（模擬授業・大学見学等）（1～3年）　・総合的な探究に関わる実地調査（3年）
地域や産業界との連携	・体験的な学習（事前・事後指導を含む）。　・総合的な探究に関わる実地調査 ・地域の課題の研究（希望者、大学との連携を模索）
評価	・それぞれの取り組みに際してのアンケート調査と分析の徹底 ・県教委の実施する「生徒意識調査」の活用　・ループリック評価
中学校との連携 (指導の継続性)	・学校説明会・体験入学などの機会にキャリア教育を説明

校内の推進体制	<ul style="list-style-type: none"> ・探究・学習係主任1名、係1名+各学年より1名 ・学年の探究・学習係や進路係との密接な連携により、学校全体の推進体制を確立。
キャリア・パスポートの取組	<ul style="list-style-type: none"> ・1, 2年生は全員がタブレットを購入して、学びのツールとして活用する。 ・3年生は全員が探究の教材を購入して、年間の学びを記録させる。

5 学年別指導計画

	1年	2年	3年
目標	<ul style="list-style-type: none"> ○基本的生活習慣・学習習慣の形成 ○進路研究 ○探究スキルの理解と修得 	<ul style="list-style-type: none"> ○進路探究・自己理解を基礎とする生き方 ○地域研究・社会貢献の探求 	<ul style="list-style-type: none"> ○将来設計 ○希望分野についての研究 ○進路実現
主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ○高校生活への適応と対人的対応方法 ○進路研究・選択科目の研究 ○探究スキルの実践と成果発表 	<ul style="list-style-type: none"> ○体験的学習2、事前事後指導 	<ul style="list-style-type: none"> ○進路の具体的目標設定と実現までの具体的計画の設計 ○総合的時間による個別の課題研究
評価	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒意識調査(県教委) ・職員アンケート 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒意識調査(県教委) ・職員アンケート 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒意識調査(県教委) ・職員アンケート・進路状況

年間指導計画と各取組の関連

*就業体験活動、校外活動は、進路指導係と連携活動で、□で囲む

	教科 / 総合的な探究の時間	特別活動等	その他(面接・評価等)
1年	4 スタディーサポートによる生活・学習・意識調査	4 探究スキルの理解 5, 6 論題解決の事例を学ぶ 7 探究手法	4 新入生オリエンテーション 5 キャリアガイダンス① → 4 生活実態調査・面談 7 懇談面接
	夏休		ボランティア・医療看護体験(希望者) 就業体験(希望者)
	9 小論文模試①	9 グループにおける探究学習 12 ポスター作成	9 大学見学 9 キャリアガイダンス②社会人講座 → 生徒意識調査(県教委) 12 懇談面接
	1 労働の意義とルール(公共) 2 小論文模試②	1 個人における探究学習	3 進路ガイダンス 3 3年生と語る会
	春休	3 探究成果発表会(クラス)	ボランティア体験・オープンキャンパス → 年間評価と次年度計画
2年	4 小論文模試① 6 小論文模試② 7 電話のマナー・話し方のマナー(現代文)	4 1巡目の論題を探し、仮説を持つ 6 沖縄探究 7 沖縄探究ポスターセッション	4 新入生への高校生活レクチャー 体験的学習のオリエンテーション 事前指導 6 進路説明会(選択科目) 7 キャンパス見学計画 → 7 懇談面接
	夏休		体験的学習(就業体験・大学研究・ボランティア体験・医療看護体験)
	9 小論文模試② 12	7 1巡目の仮説を裏付ける根拠を探す 9 沖縄修学旅行 11 1巡目の結論を発表する 12 2巡目の論題探し、仮説を持つ	9 事後指導(レポート作成等) 個人面談(選択科目) → 12 懇談面接
	1 小論文模試③ 2 小論文模試④ 3 スタディーサポートによる生活・学習・意識調査	1 2巡目の仮説を裏付ける根拠を探す 3 2巡目の探究発表会	1 共通テスト・チャレンジ 2 志望学部・分野とのマッチング確認 3 卒業生と語る会 → 生徒意識調査(県教委)
	春休		ボランティア体験・オープンキャンパス → 年間評価と次年度計画
3年	4 小論文模試① 6 小論文模試② 7 面接の方法・履歴書志望理由書の書き方(国語表現)	4 総合の時間の進め方・計画 6 調査・まとめ 7 発表会(中間報告)	5 進路キャリア説明会 6 志望進路決定と実現に向けた計画立案 → 7 懇談面接
	夏休	テーマ研究を軸とした志望理由の作成	オープンキャンパス 看護医療体験(希望者)
	9 小論文模試③ 12	10 発表会(学年発表) 継続研究 → 学部・学科分野別学習	12 懇談面接 生徒意識調査(県教委)
		1 設定したテーマごとのまとめ	3 社会人ガイダンス → 年間評価と次年度計画